



新しい諏訪ノ森駅のイメージが公表されました。



1月15日に、浜寺公園駅・諏訪ノ森駅 駅舎及び駅前交通広場等計画提案競技 (デザインコンペ)の選定結果報告書が堺市から公表されました。昨年秋に行われた第1次審査では、浜寺公園駅については6作品、諏訪森駅については3作品が選ばれました。今回の最終審査の結果、諏訪ノ森駅については、株式会社ジェーアール東日本建築設計事務所の作品が最優秀賞に入選しました。

この作品は、現駅舎を核として、新駅舎のデザインや駅前広場の機能配置を総合して、機能や設備面で良く検討されている点が評価されました。地域や市民との関わりも良く検討されて、現駅舎がシンボルとなるデザインで、森のイメージをもとにして緑の配置、広場の緑化を考えて、コスト面でも良く配慮されていると見られています。

移設される現駅舎は『諏訪ノ森の大きな木』をイメージする場所として、いままでの記憶と将来をつなげる中心となり、周辺に人々が集う空間を配置しています。この駅舎は、旧改札口付近を含めてオープンカフェとなり、人々の交流の場を提供します。

広場の中央には芝生と松の木が植えられますが、平坦な設計で、周辺の歩道部との段差も低くして、イベント広場として使えるようになっています。広場の周辺は回廊風にシェルターを設けて、乗用車やバスの乗降や通行の日よけ雨よけの機能を持たせています。

改札口からシェルターに至る通路や現駅舎周辺にはベンチが沢山配置されて、さまざまな形で交流が出来るようになっています。

正面に見える新駅舎は、PC板にいろとりどりの飾りを設け、ステンドグラスが内外に光を投げかけるように配置されています。プラットフォームには森の上のテラスがあり、ここから駅前広場を見下ろすことができます。中央通路の上にも広い窓があり駅前通から商店街に視線が抜けるように工夫されています。

改札口の横はガラス越しに広場を見渡せる開口部で、駅と広場の一体感を醸し出しています。正面の階段を上がると、中二階の壁面に市民と画く、いろとりどりの壁画があり、外壁からはステンドグラスを通して光が差し込みます。

商店街からの自由通路には移動できるベンチを並べてさまざまな通行パターンを形成します。

地域住民の意見を盛り込んだ新駅デザイン

南海本線の連続立体交差事業では、新しい高架駅が建設され、現駅舎は新駅周辺に移設されて、保存活用することが決まっています。その際の新駅とその周辺について、浜寺諏訪森を考える会では、平成23年9月に要望書を提出しました。

さらに、デザインコンペの実施が公表されましたので、平成24年秋に、『新しい諏訪ノ森駅を語る会』を3回にわたり開催して地域の要望をとりまとめました。その結果を織り込んだ第2次要望書を平成25年2月に堺市と南海電鉄に提出しています。

今回のデザインコンペでは堺市の計画書とともに、これらの要望書が提案者に示されていますので、その要望事項が随所に反映されたデザインになっています。

例えば、現駅舎のステンドグラスを新駅にも反映させたい、新駅から駅前広場とそこに移設される現駅舎を見晴らすことが出来るようにしたい、駅前広場はイベント会場としての利用に配慮する、などの要望が取り入れられています。

駅の設計と今後の工事の実施計画について

2月下旬に市民との意見交換会開催

新駅のデザインについては、2月下旬に受賞者と市民の意見交換会の実施が予定されています。浜寺諏訪森を考える会では、第4回 新らしい諏訪森駅を語る会を開催して市民の声を聞いて、意見交換会に臨むこととしております。

仮駅建設の準備が始まっています。

上りホームの西側にあるフェンスの中で、ベルメゾン跡の地下埋設物の掘り起こしなどの工事が行われています。平成26年度に入ると、この場所に仮駅が建設されます。堺市の工程表では、平成27年の秋には現駅舎の移転が完了する予定になっています。

デザインコンペの作品についての詳しい説明は、堺市のホームページで公開されています。URLは次の通りですが、<諏訪森駅デザイン>で検索すると「浜寺公園駅・諏訪ノ森駅 駅舎及び駅前交通広場等計画提案競技の最優秀賞が決定しました! (NEW)」という記事が出て来ます。諏訪森駅の最優秀作品はス12作品です。
<http://www.city.sakai.lg.jp/shisei/toshi/rittaisuishin/compe.html>

このページは2枚のシートにデザインの詳細が記載されています。また、印刷物で見たいという方は、八百屋のあいちゃんのお店に冊子を置いていますので、お問い合わせ下さい。

浜寺公園駅

浜寺公園駅のデザインには、株式会社アブル総合計画事務所の作品が選ばれました。現駅舎の背景になる部分の新駅の壁面はガラス面で、現駅舎の背面に青空が映えるという構想です。



特定非営利活動法人 浜寺諏訪森を考える会 の発足に向けて

4月1日から、浜寺諏訪森を考える会は、特定非営利活動法人になります。法人の所在地は浜寺校区文化会館内となります。この広報誌は、2009年4月に第1号を発行し、昨年末に第13号を発行していますが、本年4月に特定非営利活動法人としての第1号を発行いたします。また、ホームページも6月までに装いを変えてお目見えします。